

食育だより

令和7年
10月



はちおうじしりつべっしよしょうがっこう
八王子市立別所小学校



メニュー

はちおうじしでは子どもたちの健やかな成長のために、「元氣応援メニュー」に取り組んでいます。先生方や、八王子市にゆかりのある有名人の おすすめメニューを給食で提供し、おすすめしたい理由を「元氣応援メッセージ」として子どもたちに伝えています。

7日の給食でいただきます。

給食×図書コラボ



10月27日は「はちおうじ読書の日」

『おとうふ2ちょう』

作:くろだかおる 絵:たけがみたえ 出版社:ポプラ社

おかあさんに おつかいを頼まれたケンちゃん。ところが、帰りに「おとうふ あともう1ちょう かってきて」と言われてしまい…。どうしても遊びに行きたくて、ケンちゃんは小さなウソをついてしまいます。

給食では、絵本に登場するマーボーどうふを再現します。たっぷりのおとうふのほかに、豚ひき肉、いろいろな野菜がたっぷり入ったマーボーどうふです。



保健室越田先生の おすすめメニュー

フレンチサラダ

10月10日は目の愛護デーです。目に良い食べ物「ブロッコリー」が入った献立を選びました。ブロッコリーはたんぱく質を多く含みビタミン、ミネラルが摂取できる野菜です。よく味わって食べましょう。目の健康のためには①睡眠時間をしっかりとること。②好き嫌いをせず食べる。③外に出て遊ぶこと。④長時間近くを見続けない。4つを心がけることも大切です。

絵本に登場する、おいしそうな料理を24日の給食で食べます！

学校司書の橋爪先生からメッセージ

お母さんに頼まれて、こども達はおとうふを買いに出かけます。ところが、いつまでたっても帰ってきません。待ちきれないお母さんが出かけようとしたらやっとみんなが帰ってきました。あれあれ？たのんだおとうふは1ちょうだけなのになぜかたくさんふえています。最後にでてくるおとうふ料理はどれもおいしそう！絵は細かいところまで見てみると楽しいですよ。図書室にあるのでぜひ読んでみてください。

【読み聞かせのお知らせ】

10月24日(金):中休みと昼休み

場所:4階図書室前の広場

司書の橋爪先生が読み聞かせをしてくれます。



*---*食と健康コラム*---*

テーマ:「苦手」を克服！1人分をしっかりと食べよう！

～「どんな香り？」「なにが入ってる？」「ほんの一口」からの挑戦！～

給食の時間に教室を回っていると、配膳する給食当番に向かって「少なめにして！」という声が聞かれます。「きらいなの？」と尋ねると、うなずく子。そういえば、自分も給食が全部食べ切れずに悩んだことがあったな…と振り返ります。

それと同じくらい「苦手だったけど、給食で食べたら食べられるようになったよ！」という声も耳にします。

本当はどの子も「好ききらいなく何でも食べられたらいいのにな。」と思っていると感じています。でも、やっぱり「苦手なものは苦手」ですね。

「苦手」を克服する方法を探ってみましょう！

食べられない理由を考えてみましょう。

①感覚的な理由…見た目、香り、食感が苦手

⇒ 刻んだり、香りの強いものを加えたり

好きな感覚から徐々に範囲を広げていく。そして、食べられたときは「すごい！」とほめてあげましょう。

②機能的な理由…うまく噛めない、うまく飲み込めない

⇒ 形状を変えたり、とろみをつけたりする。

必要に応じて、歯科医師や言語聴覚士の指示を仰ぎましょう。

③精神的な理由…「食べなくちゃ」というプレッシャーや不安

⇒ 完璧を目指さなくて良いことを伝える。

匂いを嗅いだり、どんな食材が入っているか確認する

だけでも、一歩前進と捉えましょう。



はちおうじの学校給食の公式Instagramを紹介します！

しょうちゅうがっこう きゅうしよくしよくいくかつどう すいじどうこう
小・中学校の給食や食育活動を随時投稿しています。フォローよろしくお願いします！



ちょうり ようす こんだて どうが
調理の様子や献立のこだわりなどを動画で
わかりやすく投稿しています。ご覧ください！



クロームブックの食育ページ
にも、市長の給食動画をアップ
しているよ！



100年フード



とっとりけん
鳥取県
だいせん
大山おこわ



100年フードとは、地域の食文化を、未来に向けて100年続けていくことを目指した、文化庁の取組です。
現在、全国で300件以上の食文化が認められており、「桑都・八王子のふるさと料理」も令和6年3月に認定されました！

伝統の100年フード部門 ～江戸時代から続く郷土の料理～ 27日にいただきます。

とっとりけん
鳥取県
鳥取県は中国地方の北東部に位置してい
ます。北には日本海、南には大山を
はじめとする山々が広がっています。

だいせん だいせんさんくちいき でんとうしよくひと
大山おこわは、大山山麓地域の伝統食の一つとして親しまれています。
しょうゆをベースにさとうの甘さをほんのりと加えた優しい味は、お祝い事
などのハレの日に食べられています。具材は、大山山麓で採れるきのこや
栗、山菜など季節によっても様々です。給食では、鳥取県の伝統的な
食材「あごちくわ」を使って作ります。



はちおうじさん
八王子産パッションフルーツ



29日の給食では、八王子で収穫されたパッションフルーツで
甘酸っぱいソースをつくり、ヨーグルトにかけていただきます。

～JA八王子パッションフルーツ生産組合の
みなさんからメッセージをいただきました～
パッションフルーツは成長に必要な栄養をたくさん含む
スーパーフルーツです。きっとみんなを笑顔にしてくれます。
ぜひ、味わって食べてください。

～10月は「食品ロス削減月間」～

もったいない大作戦ウィーク

10月21日～24日の一週間に、
給食の「もったいない大作戦」を実施します。
各クラスで「もったいない」を合言葉に、
「食べる」ことについて考え、目標を立てます。
そして、一週間を通して達成を目指します！



～ 過去・現在・未来へと紡ぐ ぼく わたしの 日本遺産 ～



八王子城御膳

3日の給食でいただきます。

むかしほうじょうじてる ぶしやう
昔、北条氏照という武将がいました。氏照は敵から攻撃されないように、険しい山
に石垣を備えたお城を作りました。その場所には牛頭天王と八人の王子を
まつた「八王子神社」があったので、「八王子城」と呼ばれるようになりました。

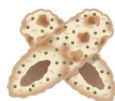
秋月ごはん

黒米を入れて色づけしたごはん、
甘く煮た栗が入ったごはんです。
秋の夜空に浮かぶ美しい月を
黒米と栗で表現します。



石垣揚げ

八王子城には、敵からの攻撃を防ぐ
ために石垣がありました。石垣揚げは、
白ごまと黒ごまを混ぜた衣が
石垣のように見えることから、
この名前がつけられました。



八王汁

八王子の名前の由来になった八人の
王子にちなんで、八王子でとれる
八種類の野菜を入れた
汁ものです。

